



2025-2026 年度 福山東ロータリークラブ

新年度スタートのお知らせ

～中川寛之新会長のもと、「楽しい」「意味のある」クラブ活動へ～

2025 年 7 月 1 日より、福山東ロータリークラブ（国際ロータリー第 2710 地区）は新たな年度を迎えます。本年度は、第 42 代会長 中川 寛之（なかがわ ひろゆき）が就任し、「自利利他（じりりた）の精神」を柱に、「誰かのために、そして自分のためにもなる」意義ある活動を推進してまいります。

■ 2025-2026 年度 クラブテーマ・方針

中川会長は、「“楽しい”と思えるクラブ活動の実現」を第一に掲げ、奉仕・親睦・会員増強のバランスの取れた運営を目指します。今年度の三本柱は以下のとおりです。

1. 「楽しい」と思えるクラブ活動（内容）の実施

継続的な参加の原動力となるのは“楽しさ”です。例会や奉仕、親睦行事において、会員一人ひとりが「参加してよかった」と心から感じられるような内容を追求し、クラブ全体の魅力を高めます。

2. 「相手のために、自分のために」良いと思える事の実践（自利利他の精神）

奉仕とは、他者のために尽くすことを通じて、自らも成長と喜びを得る行為です。この“利他と自利”の共存を実感できるような活動を、クラブ内外で積み重ねていきます。

3. 会員増強の推進

多様性と新たな視点を持つ仲間が存在が、クラブの未来を創ります。一人ひとりがアンバサダーとして、ロータリーの魅力を地域へ広げていきます。

■ 国際ロータリーのメッセージと連携

2025-26 年度 国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ氏（イタリア、ラゲルザ・ロータリークラブ所属）は、「UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）」というシンプルで力強いメッセージを継承し、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるように呼びかけています。奉仕プロジェクトを通じて、ロータリーは様々な背景を持つ人々（人種、宗教、職業を越えて）をつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。

■ 地区の支援とクラブ主体の活動へ

第 2710 地区ガバナー 土肥 慎二郎氏からは、「ロータリー活動の主体はクラブにあり、地区はそれを支援する立場にある」との明快な方針が示されています。私たちも、クラブが自立して魅力ある活動を展開するために、以下の重点項目に取り組みます。

■ 2025-2026 年度 クラブ重点活動内容

- ・ 例会運営：夜間例会、職場訪問例会など、形式にとらわれない創意ある企画で「ためになる・楽しい」例会を展開
- ・ 会員組織：クラブオープン例会やオブザーバー参加の推進による会員増強の実践
- ・ 国際奉仕：姉妹クラブとの連携を見直し、国際奉仕の意義を再確認
- ・ 職業奉仕：会員及び外部卓話者からインタビュー形式で企業運営のノウハウや危機の回避、事業転換のノウハウ等会員の事業運営の質を高める活動を増やしていく
- ・ 例会 100%出席の促進：半期ごとにしやすいカレンダーを作成し、全員出席を目指す

■ 重要日程

- ・ 2025 年 8 月 20 日（水）：ガバナー補佐訪問日（100%出席を目指す例会）
- ・ 2025 年 8 月 23 日～27 日：台湾新竹西 R C 40 周年記念式典参列（参加予定者 45 人）
- ・ 2025 年 9 月 10 日（水）：ガバナー公式訪問日（100%出席を目指す例会）
- ・ 2025 年 12 月（日程未定）：野球選手と広島県立福山北特別支援学校生徒及び近隣の放課後デイサービス児童等との交流

■ お問い合わせ先

福山東ロータリークラブ（国際ロータリー第 2710 地区）
〒720-0066
広島県福山市三之丸町 8-16 福山ニューキャッスルホテル内
TEL：084-924-5097
FAX：084-928-2751
E-mail：info@fukuyamaeast-rc.gr.jp

2025-2026 年度 幹事：新宮領 達也（しんぐうりょう・たつや）